

# ゆりの花たより

2023  
vol.63

感染対策委員会からのお知らせ	2	第37回 守谷市商工まつり	3
小児科でも子宮頸がんワクチン接種が できるようになりました	2	第49回 リハビリ元気通信	3
		第35回 栄養管理室のフレッシュコラム	4





## 感染対策委員会からのお知らせ



感染対策委員会委員長 齊藤 巧

この秋、当院では感染対策診察室が完成し、使用開始されました。場所は病院北側の、訪問看護ステーションの隣になります。

今シーズンは新型コロナに加えて、インフルエンザの同時流行がすでに始まっている状態であるため、現在は発熱外来として使用されています。さらに遠からぬ将来に生じうる新興感染症が発生した際には、その対応も担うことになります。

現在、発熱を主訴に当院を受診される方は、まず新型コロナとインフルエンザの検査(WEB予約)を受けていただき、感染伝播様式を考慮し、空気感染も起こりうる新型コロナ陽性者の方は発熱外来(感染対策診察室)で、インフルエンザを含むその他の方は一般内科外来で診療を受けていただいています(今後の流行状況の変化に合わせ、適宜変化することが予想されます)。

いずれの疾患もなるべく罹患しないことに加え、重症化を避けることが重要ですので、ワクチン接種、休養や十分な栄養摂取などを心がけましょう。



## 小児科でも子宮頸がんワクチン接種ができるようになりました

小児科 科長 玉井 香菜

小児期に行うほかの定期接種と同様に小児科でも接種できるように外来の予約枠を増設しました。

- 時 間 月・金の13時～14時(従来の予防接種時間)  
水の16時～16時半(子宮頸がんワクチンのみ)

予防接種予約サイト  
Uttaroから予約可能です▶



- シルガード9(9価ヒトパピローマウイルスワクチン)のみ  
サーバリックス(2価)ガーダシル(4価)の接種をご希望される場合には婦人科外来での予約をお願いいたします。  
1回目の接種が15歳未満で開始された場合には2回接種で済みます。

- 対象者 小学校6年生～高校1年生(定期接種対象者)

・接種を迷われているご家族、ご本人への詳しい説明をご希望される方は小児科一般外来の受診をお願いいたします。  
・他の定期接種のワクチンとの同時接種をご希望される場合にはお手数ですが電話にて小児科外来までご連絡ください。



## 第37回 守谷市商工まつり 救護活動・PRブースに参加して ～きらめき守谷夢彩都フェスタ～

看護師 高橋 遣人

9月30日、10月1日と2日間守谷市商工まつりに救護班として参加しました。

4年ぶりの開催ということもあり、たくさんの方で賑わいました。天候に恵まれ気温が上昇しましたが、熱中症は1名のみで他は小さな怪我程度の救護でした。

当院のブースでは、ナース服試着・撮影を開催しました。注射器を持ちたり聴診器で心音を聞いたりする小さなナースはとても可愛らしく、何度かブースに立ち寄ってくださる親子もいました。男性ナースも誕生していました。

これからも、地域医療に貢献できるよう頑張ります。



薬剤師 蒲池 みどり

今年度は診療技術部として理学療法士・臨床検査技師・管理栄養士・薬剤師の多職種で参加し、血糖測定・結果説明・栄養相談・イスを利用した体操を行いました。

高血糖で治療中の方というよりも、今まであまり血糖を測定したことがない、自分の血糖がどのぐらいだろうと興味を持ってくださった方にお立ち寄りいただきました。

ビールを飲んだばかりだけど・・・糖質には気をつけているけど、私の食事大丈夫かしら? ダイエットをしたいのだけど、食事や運動で気をつけることは? など日常の疑問を解決し、ご自身の健康について考えるきっかけ作りができたのではないかと思います。

最終日に、参加したメンバーでイスを利用した体操を行いました。説明書を見ているときには簡単!と思っていましたが、実際に行ってみるといかに運動不足なのかを痛感しました。健康な毎日を送るためには、食事と運動は大切です。

これからも院内やイベントを通じて、地域医療の中で自分らしい生活の維持を目標に、セルフマネジメントを支援できるよう、精進してまいります。

## リハビリ 元気通信 第49回 足のケア、してますか?

作業療法士 服部 公二

日に日に寒くなってきますが、同時に乾燥も気になる季節になってきました。乾燥に対するスキンケアと言えば化粧水やリップクリーム、ハンドクリーム等を使用されている方は多いかと思いますが、足のケア(フットケア)をされている方はそれほど多くはないのではないのでしょうか? 足も乾燥からひび割れ等の皮膚トラブルが起こり、そこから細菌感染を起こすこともあります。糖尿病などの基礎疾患があると重大な感染症を引き起こす可能性もありますので、日々足の状態を確認することはとても大切です。

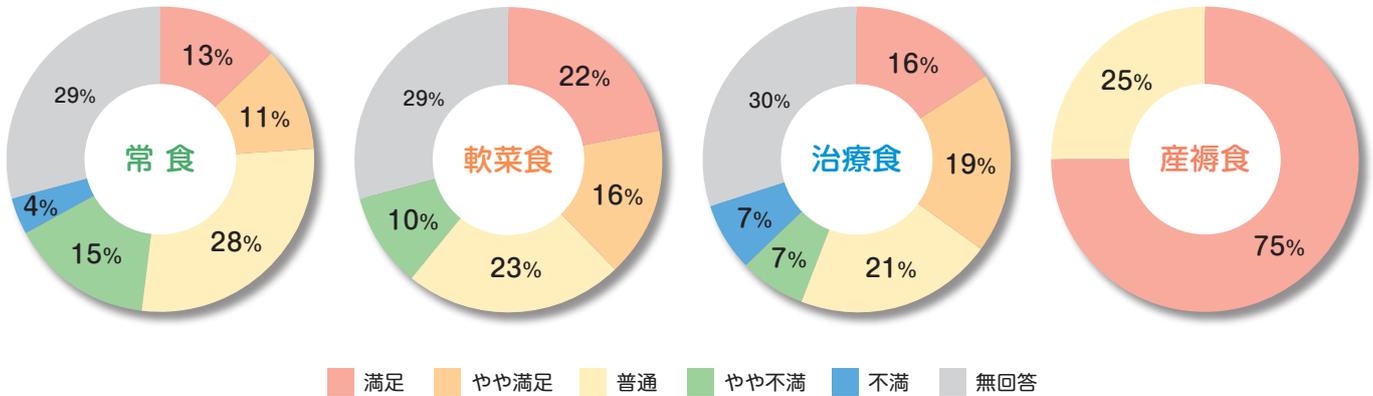
フットケアは皮膚の状態を確認し、清潔に保つことが第一です。足も手や顔と同じ皮膚であり、デリケートな部位です。タオルでゴシゴシ洗ったり軽石を使用せず、泡を使い手で優しく洗ってください。その後しっかりと洗い流し、タオルで水分をよく拭き取ります。指の間に水分が残っていると皮膚が湿り、柔らかくなりすぎて皮膚が切れることがあるため、よく確認しましょう。乾燥に対しては保湿剤の利用がおすすめです。使用する際は、洗浄後15分以内に使用の方が保湿剤が浸透しやすいとされています。水分同様、指の間は保湿剤が残りやすいので注意しましょう。足の裏に保湿剤を使用すると滑りやすくなるため、室内では靴下やスリッパを履くのが良いでしょう。

足にトラブルがあると散歩や運動も億劫になってしまいます。健康な足を保つことで、健康な身体を維持することにもつながりますので、皆さんも足の状態を観察し、ケアしてみたいはいかがでしょうか?



第50回もお楽しみに!

栄養管理室では年2回、8月と1月に患者食のアンケートを実施しております。今回は、その結果についてお知らせ致します。食事の満足度を「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」で評価をして頂いております。御回答頂いた内容は、毎月行っている委員会で検討し、改善に役立たせて頂いております。



「満足」、「やや満足」と答えた方の御意見(一部)

常食	・盛り付け方が他の病院より丁寧。温と冷が別れているので嬉しいです。 ・温冷のバランス、味の変え方で同じ食材でも楽しめた。 ・バランスが良く、食べやすい大きさ、柔らかさ。
軟菜食	・味付けも丁度良いと感じます。 ・味も普通。 ・手間がかかっていて、とても愛情を感じます。
治療食	・食材、調理方法、味付けを参考にさせていただきます。 ・相手の療養の本質を考えた食事。 ・病院食という意味ならば満足すべき。工夫が見える。
産褥食	・和食や洋食など、バリエーションが豊富で食事が楽しみ。

「不満」、「やや不満」と答えた方の御意見(一部)

常食	・味が薄くて、煮物の野菜は美味しくない。 ・おかずの大きさが細かすぎる。 ・野菜がクタクタすぎる。
軟菜食	・バサバサして飲み込めないおかずがある。 ・おかずが偏っている。
治療食	・おかずは完食したが、御飯がまずかった。 ・量が少ない。 ・魚料理が多い。

〈メニューに関する御意見(一部)〉

- ・季節の食材をもっと取り入れても良いと思いました。
- ・細い麺類があると嬉しい。



現在、病院食の献立は、主に28日のサイクルメニューで提供し、月に1回、行事食を実施しております。今後は、季節ごとに旬の食材を使用したメニューを提供できるよう取り組んで参りたいと思います。入院中のお食事に関しては、管理栄養士が対応致しますので、お声がけ下さい。